

## 令和2年度 OB医学生とのワークショップ

1 日時 令和3年3月21日(日) 10:00～11:30

2 会場 地歴公民科講義室

3 講師 秋田大学医学部 榑 真凛先輩 (平成28年度卒)  
東京医科歯科大学 加藤 智大先輩 (令和元年度卒)  
信州大学医学部 鈴木 わかば先輩 (令和元年度卒)

4 参加生徒 1年生医学科進学希望者

### 5 内容

本校 OB の医学生3名を講師として招き、1年生の医学科希望者を対象にワークショップを行いました。前半は、「大学の紹介」、「1年生の春休みから2年生でやるべき受験勉強のアドバイス」、「医学部を目指す後輩たちへのメッセージ」について、1人20分くらいずつ話をして頂き、後半は3つのグループに分かれて、個別に質問をする形で実施しました。

今年はコロナウイルスの影響でオープンキャンパスなどがなくなり、大学について知る機会が少なくなっていました。そうした中で、今回のワークショップは生徒たちにとって、高校時代の過ごし方や医学部の実態を知ると共に、その職責の重大性や社会貢献の意義についても考える大変貴重な機会となりました。

以下に参加した生徒たちの感想を一部抜粋して紹介します。

- ・秋田大学は、国家試験合格率が高く、シュミレーション教育センターがあるなどの話を聞いて、興味が湧きました。忙しい中でも部活動に力を入れたり、医学生生活の話の中で茨城県出身者が多いということも面白かったです。先輩の話を聴き、医師になりたいという思いがより強くなりました。
- ・東京医科歯科大学では、4年生の時に個人がテーマを決めて研究を行うカリキュラムがあることを知り、興味を持ってました。入試日から逆算して計画的に勉強することが大切である、苦手科目を作らないなど、実体験に基づいたアドバイスは大変参考になりました。
- ・私は「神様のカルテ」という小説が好きで、その舞台である信州大学に興味を持っていました。勉強と部活動を両立するためのアドバイスは大変参考になりました。私は何事にも手を抜かず頑張っているつもりでいましたが、先輩の話を聞いて、まだまだ足りないと感じました。自分で自分の道を決めて、最後までやりきるというメッセージを大切に、今まで以上に努力し続けていきたいと思います。

- ・塾などに行かずに学校で配られた教科書や問題集だけで勉強していたという話に衝撃を受けました。受験勉強のアドバイスでは、授業の先取り、英語の音読の大切さなど、先輩から教えて頂いたことを実践して、頑張っていきたいと思います。

